

平成30年度ダイオキシン類環境調査の結果について ～ 大気・水質・土壌等、全地点で環境基準に適合 ～

ダイオキシン類対策特別措置法第27条に基づく大気・水質・土壌等の環境中のダイオキシン類による汚染状況の調査について、この度、平成30年度に香川県が実施した調査結果をとりまとめたのでお知らせします。

平成30年度の調査では、いずれの地点も環境基準に適合していました。
なお、高松市の調査結果は、同日、高松市が公表します。

1 調査結果の概要

(1) 大 気

調査した6地点のダイオキシン類濃度は、年間平均値で0.0074～0.018pg-TEQ/m³の範囲にあり、いずれの地点も環境基準(年間平均値0.6pg-TEQ/m³以下)に適合していました。

(2) 水 質

調査した19地点のダイオキシン類濃度は、河川(12地点)が0.075～0.36pg-TEQ/L、海域(7地点)が0.069～0.093pg-TEQ/Lの範囲にあり、全て環境基準(年間平均値1pg-TEQ/L)に適合していました。

(3) 底 質

底質については、調査した河川4地点のダイオキシン類濃度は、0.15～18pg-TEQ/gの範囲にあり、全て環境基準(150pg-TEQ/g)に適合していました。

(4) 土 壌

調査した6地点の濃度は、0.036～1.3pg-TEQ/gの範囲にあり、いずれの地点も環境基準(1000pg-TEQ/g)に適合していました。また、汚染の進行の防止等の観点から必要な調査を実施することとなる基準(250pg-TEQ/g)も下回っていました。

表 平成30年度ダイオキシン類環境調査結果の概要

(詳細は資料1のとおり)

項目	調査地点数	調査頻度	調査結果 (年間平均値)			環境基準	
			平均値	最小値～最大値	単位		
大気	6	2～4回/年	0.012	0.0074 ～ 0.018	pg-TEQ/m ³	年間平均値 0.6 pg-TEQ/m ³ 以下	
水質	河川	12	1回/年	0.16	0.075 ～ 0.36	pg-TEQ/L	年間平均値 1 pg-TEQ/L 以下
	海域	7	1回/年	0.074	0.069 ～ 0.093		
底質	河川	4	1回/年	5.3	0.15 ～ 18	pg-TEQ/g	150 pg-TEQ/g 以下
土壌	発生源周辺	6	1回/年	0.61	0.036 ～ 1.3	pg-TEQ/g	1,000 pg-TEQ/g 以下

- ・ pg(ピコグラム) = 10⁻¹² g (1兆分の1グラム)
- ・ TEQ: 各種ダイオキシン類の毒性の強さを、最も毒性の強い2,3,7,8-TCDDを基準に換算した濃度

<参考>

県内調査結果と全国調査結果の比較

項目	区分	県内調査結果 (平成30年度)			全国調査結果 (平成29年度)		
		地点数	平均値	濃度範囲	地点数	平均値	濃度範囲
大気 (pg-TEQ/m ³)	一般環境	7	0.012	0.0074 ～ 0.018	481	0.018	0.0039 ～ 0.13
	沿道	1	0.0095	—	24	0.018	0.0071 ～ 0.051
	発生源周辺	1	0.011	—	124	0.022	0.0033 ～ 0.32
水質 (pg-TEQ/L)	河川	25	0.20	0.037 ～ 0.60	1,122	0.20	0.010 ～ 1.5
	海域	7	0.074	0.069 ～ 0.093	242	0.074	0.010 ～ 0.85
底質 (pg-TEQ/g)	河川	9	3.6	0.15 ～ 18	928	6.1	0.043 ～ 610
地下水 (pg-TEQ/L)		4	0.025	0.016 ～ 0.053	498	0.049	0.0071 ～ 0.66
土壌 (pg-TEQ/g)	一般環境	4	0.20	0.034 ～ 0.48	583	1.7	0 ～ 89
	発生源周辺	6	0.61	0.036 ～ 1.3	252	7.2	0 ～ 150

備考1: 県内調査結果とは、高松市、国土交通省四国地方整備局及び香川県で実施したダイオキシン類常時監視の結果である。

備考2: 全国調査結果とは、ダイオキシン類常時監視の結果として、都道府県知事等から環境大臣に報告されたダイオキシン類環境調査結果等を取りまとめたものである。

地点別調査結果

1. 大気調査結果

No.	調査地点名	市町名	調査結果			環境基準
			調査頻度	年間平均値 (pg-TEQ/m ³)	測定値 最小～最大 (pg-TEQ/m ³)	
1	丸亀市役所	丸亀市	年 2 回	0.016	0.015～0.017	年間平均値 0.6 pg-TEQ/m ³ 以下
2	坂出市役所	坂出市	年 4 回	0.013	0.0080～0.020	
3	観音寺市役所	観音寺市	年 2 回	0.018	0.0059～0.031	
4	さぬき市役所	さぬき市	年 2 回	0.0074	0.0048～0.010	
5	直島町役場	直島町	年 4 回	0.011	0.0076～0.019	
6	農業試験場 満濃試験地	まんのう町	年 2 回	0.0078	0.0046～0.011	
平 均				0.012		

2. 公共用水域 水質・底質調査結果

(1) 水質(河川)

No.	水域名	調査地点名	年間平均値 (pg-TEQ/L)	環境基準
1	馬宿川	川渕橋	0.090	年間平均値 1 pg-TEQ/L 以下
2	与田川	三本松橋下	0.075	
3	鴨部川	鴨部川橋	0.12	
4	青海川	青海橋	0.10	
5	大東川上流	富士見橋	0.23	
6	大東川下流	新町橋	0.23	
7	桜川	金比羅橋	0.11	
8	弘田川	潮止水門上	0.091	
9	高瀬川	詫間町水道取水口	0.23	
10	財田川上流	祇園橋	0.091	
11	一の谷川	豊橋	0.36	
12	安田大川	馬木橋	0.22	
平 均			0.16	

(2) 水質(海域)

No.	水域名	調査地点名	年間平均値 (pg-TEQ/L)	環境基準
1	東讃海域	T-8	0.069	年間平均値 1 pg-TEQ/L 以下
2	備讃瀬戸	B-8	0.072	
3	詰田川尻	詰田川尻	0.093	
4	高松港	高松港	0.074	
5	坂出港	坂出港3	0.069	
6	番の州泊地	番の州泊地	0.069	
7	釜灘東部	Hu-1	0.069	
平 均			0.074	

(3) 底質(河川)

No.	水域名	調査地点名	測定値 (pg-TEQ/g)	環境基準
1	馬宿川	川渕橋	0.53	150 pg-TEQ/g 以下
2	津田川	河口潮止上	0.15	
3	桜川	金比羅橋	18	
4	一の谷川	豊橋	2.4	
平 均			5.3	

3. 土壤調査結果

発生源周辺地域

No.	調査地点	測定値 (pg-TEQ/g)	環境基準
1	さぬき市寒川町	1.1	1,000 pg-TEQ/g 以下
2	坂出市白金町	1.3	
3	小豆郡小豆島町室生	0.036	
4	小豆郡小豆島町苗羽	1.0	
5	小豆郡土庄町小海	0.15	
6	三豊市高瀬町	0.057	
	平均	0.61	